

第一部

枝璃貴子 セラピーライブ

緑の風に 詞・曲 枝璃貴子

夜明けの歌 作詞 岩谷時子
作曲 いずみたく

あじさい 詞・曲 枝璃貴子

ステンドグラス 詞・曲 枝璃貴子

ひとやすみ 詞・曲 枝璃貴子

愛伝えたい 詞・曲 枝璃貴子

第二部

バイオリン演歌 牧野英一郎（特別参加）

＜ゲスト 富田祐一と枝璃貴子のコラボレーション＞

朗読 富田祐一 ギター・歌 枝璃貴子

「一握の砂」より（朗読）

啄木の歌（弾き語り） 詞・曲 枝璃貴子



「仮設にて」藤島昌治詩集より

東日本大震災（朗読）

仮設にて（弾き語り）

詩 藤島昌治
補作詞 枝璃貴子
作曲 枝璃貴子



花は咲く 作詞 岩井俊二
作曲 菅野よう子

心のダイヤモンド 詞・曲 枝璃貴子

＜Eries' ひきがたりアンサンブルと仲間たち＞

知床旅情 詞・曲 森繁久弥
時代を越えて 詞・曲 枝璃貴子

枝璃貴子 プロフィール

シンガーソングライター・ソングセラピスト

クラシックギターを父富樫省三、京本輔矩氏に師事。声楽を加藤千恵、金内馨子氏に師事。

作詞・作曲のオリジナル曲を始めとして幅広いジャンルの曲をレパートリーとしている。1990年に安田生命ホールでシンガーソングライターとしてコンサート活動を開始。全国の子守唄を集めたCD「日本の子守唄集大成」レコーディング。

全国親子劇場の「子守唄の旅」のゲストとして日本各地でコンサートを展開した。また、自身の数々の苦難を乗り越えた中から生まれてくる〈命・愛・自然・平和〉をテーマにした曲作りに取り組み、メッセージ性のあるコンサート活動が続けている。CDアルバム「届けたい思い」「枝璃貴子の世界Ⅰ」「枝璃貴子の世界Ⅱ」他をリリース。ギター弾き語り教室などを通してつながる「枝璃貴子と気のいい仲間たち」のコンサートなどを展開している。

2012年より、東日本大震災の被災地でのセラピーコンサートを始め、「枝璃貴子のボランティア活動を支援する会」の発足、支援のもとに、気仙沼、南相馬等で、「歌とお話の会」のライブ活動を行っている。

日本音楽家ユニオン会員 日本音楽著作権協会会員

舞音楽事務所 Tel: 0422-29-0485

Email: mai-t@khaki.plala.or.jp Web: www.eries-musician.com



富田祐一 プロフィール

俳優

岩手県出身

秋田雨雀・土方与志記念「青年劇場」所属

日本俳優連合・ドラマの方言を考える会世話人

【主な舞台】

チェーホフ＝作「かもめ」ソーリン

チェーホフ＝作「桜の園」ペーチャ・トロフィーモフ

チェーホフ＝作「ワーニャー伯父さん」アーストロフ

ゴリキー＝作「どん底」男爵

バーナード・ショー＝作「男やもめのスラム団地」リックチーズ

デヴィントベリー＝作「八月の鯨」マノフ

水上勉＝作「釈迦内枢唄」藪内弥太郎

ふじたあさや＝作「臨界幻想2011」速水国雄、金井照三

《ひとり語り》柴田庫治＝手記「戦艦武蔵の最期」～下級兵士の見た沈没

佐藤逸平＝作《一人芝居》「早すぎた男～仄間高野長英抄伝～」

佐藤逸平＝作《一人芝居》「一閃の光芒～切支丹武士後藤寿庵～」

富田祐一＝脚本、枝璃貴子＝音楽「石川啄木を歌う、詠う。」コラボレーション
《語りくらべ》「ふるさとの言葉で語る」～民話・伝説・戦争・東日本大震災など～

南相馬

枝璃貴子ギター弾き語りコンサート

PROGRAM



2015年5月17日(日)

南相馬市鹿島区役所 万葉ふれあいセンター